

令和3年度事業計画（案）

1、市（教育委員会）からの委託事業

実施目的：市からの委託事業の企画・運営を確実に実施し、推進する。

「学びプランⅢ」p56 学びをつなぐ「市民のための市民による生涯学習」を市との協働により推進。

1) 生涯学習コーディネーター養成講座推進事業（含む運営講座）学びプランⅢp57 V「学びをつなぐ」

(1) 生涯学習コーディネーター養成講座の企画・運営

(2) 生涯学習人材バンク活用事業

①登録者を活用した各種講座の開催と実施報告

②その他生涯学習人材バンクに関する事

下記3. (2) 項、「学びプランⅢp90 IT活用によるデータベース化と共有化による生涯学習推進体制の整備

2) 生涯学習シンポジウム開催業務

「学びプランⅢ」p90Ⅱ学びを広げる1、(2) 生涯学習推進理解・啓発事業の充実[111]

2、講座事業

(1) 人材バンク登録者活用講座（市からの委託事業の一環）、学びプランⅢ、V学びをつなぐp55 人材バンクの活用)

(2) 市民企画講座（中央公民館主催事業への参加） 1件（目標）

(3) L講座（あきる野市民塾）の企画検討

今年度は3講座（3回、4回、6回）を市民ふれあい塾で実施する。

(4) 自主企画講座の企画推進

会員には1件以上の講座を提案してもらう。

3、その他事業

(1) 会員研修（会則第2条） 内部研修として、当会の課題を継続討議。実施時期：なるべく早く実施の方向で検討。

（実績）H19年 立川市生涯学習センター、20年 羽村市ゆとろぎ、21年 調布市文化会館 田づくり、22年 府中市生涯学習センター、23年 厚木市学習支援センター、24年 八王子市生涯学習センター・クリエートホール、25年 武蔵野市武蔵野スペース、26年 町田市生涯学習センター、27年度 西東京市生涯学習センター、28年度 公民館研修室で青木参与に「生涯学習コーディネーターに期待する事」をテーマとして講演頂いた。29年度 有馬先生を講師に内部研修を行った。30年度は会員間の意見交換を主に実施した。令和元年度は青木参与に公民館について講演いただいた。

(2) 市民の生涯学習活動への支援、調査・開発・PR 「学びプランⅢ」本編p92、学びを広げる（生涯学習推進体制の整備、[116]データベース化と共有化とITを活用した生涯学習資源の共有化を進める。生涯学習情報の収集・サービス、ホームページを活用いただくための検討継続、ホームページをできるだけ見てください。

4、各事業の進め方

(1) グループ制による事業の検討と全員での推進

・ 上記1～3項の各事業は、以下のグループ等により事業の推進を図る。

（各グループの主な担当内容は表1に示します。）

・ 会員は、いずれかのグループに所属し（複数、変更も可）、「全員参加」で活動を行う。

・ 各グループは、リーダー（GL）・サブリーダー（SL）を中心に活動を推進する。